

情報公開用文書

調査期間内に救命救急センターを受診された方へのお願い

「院内トリアージの現状」についての調査

1. 本研究の目的

当院救命救急センターでは、来院患者様に対し緊急度判定支援システム(JTAS)を使用し看護師が院内トリアージと言われる緊急度を判断しています。JTASとは患者さんの緊急度を判定するもので、患者さんの体温や血圧などの値や症状に合わせて、緊急度を判定することです。トリアージとは、治療を受ける必要のある患者様の緊急度や重症度に応じて優先順位を決めることです。今回の調査により、院内トリアージの現状が明らかになり、トリアージの質の向上や看護ケアの質の向上、救急を受診した患者様への迅速な対応につながるのではないかと考えています。

2. 研究方法

救命救急センターを受診され、トリアージを実施した患者様に関して、性別、病名、緊急度、主訴などに関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。当院で匿名化された後、院内の看護研究発表会や学会等で情報を利用し、それ以外の目的には利用しません。

3. 調査期間

期間：2022年3月1日～2024年8月31日

4. 調査の対象となる患者様

本研究の対象となるのは、上記期間の間に、トリアージを行った患者様です。

5. 個人情報に関して

本研究は、当院の倫理審査委員会で承認を得ています。情報を収集する際には個人が特定されない方法で行います。また、記録類は厳重に保管し、個人情報を第三者に提供することや調査以外の目的に用いることは一切ありません。データのご使用をお断りになる場合は直ちに情報の利用を停止しますのでご遠慮なくお申し出て下さい。何も診療に不利益は生じません。

6. 研究責任者及び研究者

研究責任者：救命救急センター看護師長 中川佳織

主研究者：看護師 麻植貴嗣 共同研究者：橋口阿佑美 岩永裕貴 有木舞

7. 連絡先

〒770-8539 徳島市蔵本町1丁目10-3

徳島県立中央病院 救命救急センター TEL:088-631-7151(代表) 内線:2222